

政策 02 保健・福祉・医療に関する政策

施策 01 健康づくりの推進

あるべき姿

市民一人一人が、いきいきと健やかで充実した生活が送れています。

施策の成果状況と評価

指標	自分自身を健康だと思ふ市民の割合 (%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【健康づくり課】	86.1	88.8	86.7	90.0
評価	(状況) 自分自身を健康だと思ふ市民の割合は、基準値(86.1%)と比較して、0.6ポイント向上しましたが、前年度(88.8%)と比較して2.1ポイント低下しました。					☀️ (向上)
	(要因) 適度な運動や食育講演等の啓発活動、こころの健康づくりの推進により、市民一人ひとりの健康意識が高まったことが挙げられる一方、前年度よりも成果が向上しなかった要因として、新型コロナウイルスの影響で、健康に不安を覚える方が増加したことが考えられます。					☂️ (低下)
						目標達成度
						■ (中)

指標	健康寿命(男性)(年)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【健康づくり課】	16.82	17.86	18.11	17.05
評価	(状況) 男性の健康寿命は、基準値(16.82年)と比較して、1.29年延伸しました。					☀️ (向上)
	(要因) 前年に引き続き、各種健(検)診事業及び受診率向上のための事業の実施や、体力づくりの普及・推進、多様な介護予防事業に取り組んでいることが考えられます。					☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

指標	健康寿命(女性)(年)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【健康づくり課】	19.57	20.49	20.79	19.71
評価	(状況) 女性の健康寿命は、基準値(19.57年)と比較して、1.22年延伸しました。					☀️ (向上)
	(要因) 前年に引き続き、各種健(検)診事業及び受診率向上のための事業の実施や、体力づくりの普及・推進、多様な介護予防事業に取り組んでいることが考えられます。					☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 健康長寿のための生活習慣の実践

指標	健康のために市民が取り組んでいる生活習慣の項目数（全14項目）（項目） 【健康づくり課】	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
			5.97	5.99	5.38	6.00
評価	（状況）健康のために市民が取り組んでいる生活習慣の項目数は、基準値(5.97項目)と比較して、0.59項目減少しました。					対前年度
	（要因）新型コロナウイルスの感染拡大のため、日常生活の中で制約を強いられる場面が増え、健康のために取り組める生活習慣にも影響を及ぼしたことが要因として考えられます。					☂ (低下)
						目標達成度 ■■■ (中)

基本事業02 疾病の早期発見・発症及び重症化予防と「こころの健康」の推進

指標	この1年間に健康診査や人間ドック、がん検診を受ける市民の割合（％） 【健康づくり課】	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
			71.3	73.4	75.0	72.0
評価	（状況）この1年間に健康診査や人間ドック、がん検診を受けた市民の割合は、基準値(71.3%)と比較して、3.7ポイント、前年度と比較して1.6ポイント向上しました。					対前年度
	（要因）要因として健（検）診の未受診者勧奨により、健（検）診への関心が高まったことが挙げられます。					☀ (向上)
						目標達成度 ☀ (達成)

基本事業02 疾病の早期発見・発症及び重症化予防と「こころの健康」の推進

指標	がん2次検診受診者数の割合（％） 【健康づくり課】	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
			61.3	61.8	58.6	70.0
評価	（状況）がん検診2次検診受診者の割合は、基準値（61.3%）と比較して2.7ポイント、前年度と比較すると3.2ポイント減少しました。					対前年度
	（要因）成果が上がらなかった要因としては、新型コロナウイルス感染症の「緊急事態宣言」等の影響等により、市民が外出制限等により精密検診の受診まで控えてしまったことが挙げられます。					☂ (低下)
						目標達成度 ■■■ (低)

基本事業03 地域医療提供体制の整備

指標	かかりつけ医がいる市民の割合（％） 【健康づくり課】	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
			63.7	65.7	68.0	65.0
評価	（状況）かかりつけ医がいる市民の割合は、基準値(63.7%)と比較して、4.3ポイント、前年度(65.7%)と比較して、2.3ポイント向上しました。					対前年度
	（要因）昨年に引き続き、かかりつけ医をもつことの重要性を市広報等で普及啓発したことが挙げられます。かかりつけ医をもつことで、身近な場所で健康や病気について相談することができます。また、急な病気やけががあった時でも、かかりつけ医が病歴を把握していることから、適切な対応を受けることができます。					☀ (向上)
						目標達成度 ☀ (達成)

基本事業03 地域医療提供体制の整備

指標	かかりつけ薬局がある市民の割合(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【健康づくり課】	43.2	44.4	43.9	45.0	☀️ (向上)
評価	(状況) かかりつけ薬剤師・薬局がある市民の割合は、基準値(43.2%)と比較して、0.7ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) 前年度実績値からは0.5ポイント減少し、前期目標値に到達していない要因としては、市民に対し、かかりつけ薬剤師・薬局の役割を理解できるような周知が不十分であったことが挙げられます。また、身近にドラッグストアが増え、手軽に薬を購入できる環境になってきたことが考えられます。					☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						■ (中)

基本事業03 地域医療提供体制の整備

指標	救急の時に利用できる医療機関や電話相談窓口を知っている市民の割合(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【健康づくり課】	80.6	86.5	86.0	85.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 救急の時に利用できる医療機関や電話相談窓口を知っている市民の割合は、基準値(80.6%)と比較して、5.4ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) 市広報、ホームページ、休日当番医表等、多様な媒体を用いて周知をしてきたことが挙げられます。					☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業03 地域医療提供体制の整備

指標	市内の医療提供体制に関する満足度(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【健康づくり課】	57.4	66.8	72.9	62.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 市内の医療提供体制に関する満足度の割合は、基準値(57.4%)と比較して、15.5ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) 要因として、かかりつけ医を持つ市民の増加や医療機関の努力により、市民のニーズに応える医療体制が構築されてきたことが挙げられます。					☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業04 国民健康保険加入者の保健事業の推進

指標	国民健康保険一人あたり医療費(千円)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【国保年金課】	335,501	360,536	339,276	376,785	☀️ (向上)
評価	(状況) 国民健康保険一人あたり医療費は、基準値(335,501円)と比較して、3,775円増加しました。					対 前年度
	(要因) 新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えが増加額を抑えた大きな原因となっています。コロナの影響で特定健診への受診勧奨は縮小しましたが、医療費通知や後発医薬品の差額通知の発送等による医療費適正化に対する取組は推進しています。					☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業05 国民健康保険の適正運営

指標	国民健康保険税 現年度収納率 (%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値																								
		【国保年金課】	93.9	96.5	97.3	94.5	☀️ (向上)																							
評価	<p>(状況) 国民健康保険税の現年度収納率は、基準値(93.9%)と比較して、3.4ポイント向上しました。</p> <p>(要因) 納税相談や滞納処分、短期被保険者証の取組みを推進したことや国民健康保険資格の適用適正化による適正な課税を実施したが挙げられます。また、令和元年12月より国保税の口座振替原則化を実施し、新規加入者等へ口座振替の推進を積極的に行っています。今後も、口座振替の推進、徴収強化の取組みを行うとともに国民健康保険資格の適用適正化や未申告者への申告勧奨を実施し、成果向上を図っていきます。</p>					対前年度																								
		<table border="1"> <caption>国民健康保険税 現年度収納率 (%) 推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>93.9</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>96.5</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>96.5</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>97.3</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>96.5</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>97.3</td> <td>94.5</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>94.5</td> <td>94.5</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H27	93.9	94.5	H28	96.5	94.5	H29	96.5	94.5	H30	97.3	94.5	R01	96.5	94.5	R02	97.3	94.5	R03	94.5	94.5
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																												
H27	93.9	94.5																												
H28	96.5	94.5																												
H29	96.5	94.5																												
H30	97.3	94.5																												
R01	96.5	94.5																												
R02	97.3	94.5																												
R03	94.5	94.5																												